

2018年12月13日

株式会社 山陰合同銀行

とっどりの森「カーボン・オフセット」パートナー協定 調印式の開催について

山陰合同銀行(頭取 石丸 文男)では、地域の環境保全に対する取り組みの一環として、ふるさとの森林整備に由来するJ-クレジット等を活用したカーボン・オフセットの取り組み支援を行っています。

このたび、2018年12月17日(月)に、鳥取県(知事 平井 伸治)と株式会社ケイ・エヌ・ビー(代表取締役 西岡 喜良)との間で「鳥取県有林J-クレジット売買契約」が締結され、『とっどりの森「カーボン・オフセット」パートナー協定』の調印式が行われることとなりましたのでお知らせします。

株式会社ケイ・エヌ・ビー(岡山県倉敷市)は、地域社会に貢献出来る総合建設業者として、環境に配慮した事業活動を目的に、ISO9001/14001の取得などにも積極的に取り組まれています。このような取り組みに加え、今回、建設用重機の使用に伴い排出される温室効果ガスの自主的な削減を目指し、鳥取県が保有・販売するJ-クレジットを60t-CO₂購入され、循環型社会の形成に向けた活動に社を挙げて取り組んでいかれます。

当行では、SDGs(※)や環境に配慮した企業経営(ESG経営)や環境貢献企業に対する投資(ESG投資)などに国際的な関心が高まるなか、地球温暖化防止や森林整備の重要性等を広くお取引先の皆様に対してご案内させていただくとともに、J-クレジットを活用したカーボン・オフセットの提案による取引先企業の付加価値向上を推進しています。引き続き、持続可能な社会の実現へ向けた各施策を積極的に実施してまいります。

【J-クレジット等売買仲介実績】

鳥取県J-クレジット売買仲介実績			J-クレジット等売買仲介実績 (含む他の自治体、民間事業者保有分)		
今回	1件	60t-CO ₂	合計	56件	2,615t-CO ₂
合計	11件	620t-CO ₂			

(2018年12月17日現在)

※SDGs(Sustainable Development Goals) : 2015年9月の総会決議で国連加盟国が採択した、2030年までに達成を目指す17の持続可能な開発目標と、これを達成するための169のターゲットのこと。

【調印式概要】

日 時： 2018年12月17日（月） 16時40分～17時00分

場 所： 鳥取県知事公邸 第一応接室（鳥取県鳥取市東町一丁目133番地）

出席者： J-クレジット販売者

（敬称略） <鳥取県>

知事

平井 伸治

J-クレジット購入者

<株式会社ケイ・エヌ・ビー>

代表取締役

西岡 喜良

J-クレジット仲介者

<当 行>

倉敷支店長

高橋 一成

内 容： とつとりの森「カーボン・オフセット」パートナー協定調印式

以上

